

MULTI PJ CAMERA YC-400 クイックガイド (書画スタイル用)

※「書画スタイル」とは、紙や立体物を簡単に撮影・投映するための、PJカメラソフトウェアの起動方法です。本ガイドは、書画スタイルを使って手早く書類などの投映を行いたいときに、お読みください。

再生紙を使用しています
Printed on recycled paper.

MA0411-001401A
RJA515228-001
Printed in Japan

投映前の準備

1 付属のソフト (PJカメラソフトウェア) を、パソコンにインストールする

- YC-400のパッケージに付属している「CASIO CD-ROM」を、パソコンにセットする。
※ パソコンの画面に、自動的に「CASIO Multi PJ Camera」画面が現れます。



- 一番上の **インストール** ボタン (PJ Camera Software) をクリックする。
- 画面の指示に従って作業を完了したら、パソコンを再起動する。

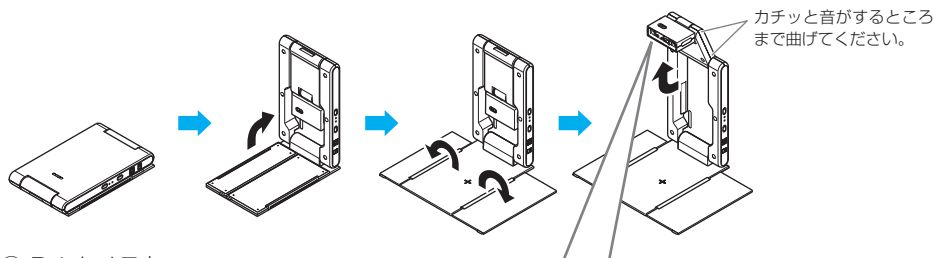


画面右下のタスクトレイに、このアイコン (PJカメラソフトウェアスターター) が表示されるのをご確認ください。

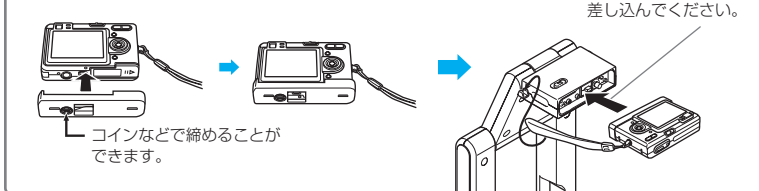
※ パソコンのモニター解像度は、XGA (1024 × 768) または SVGA (800 × 600) に設定してください。これ以外の解像度に設定されている場合は、PJカメラソフトウェアが起動せず、エラーメッセージが表示されます。

2 PJカメラスタンドを組み立てる

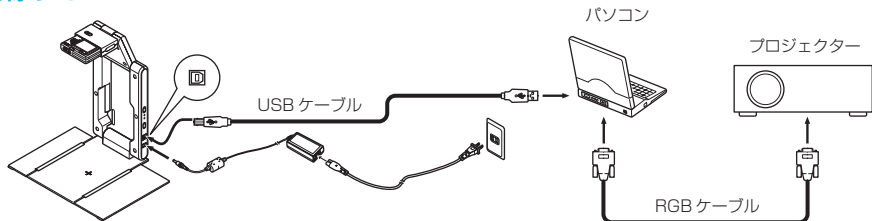
- PJカメラスタンドを開く。



- PJカメラを取り付ける。



3 配線する



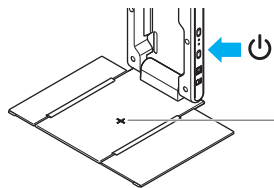
重要!

- PJカメラスタンドには、必ず付属のACアダプターを接続してください。PJカメラスタンドにACアダプターを接続せず、PJカメラを電池で駆動すると、電池の消耗により撮影できなくなることがあります。
- RGBケーブルはYC-400には付属していません。
- 接続のしかたについては、パソコン、プロジェクターの説明書も併せてご覧ください。

4 電源を入れる

- PJカメラスタンドの [電源] ボタンを押す。

※ 初回起動時は、パソコンの画面に「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます (Windows XPの場合)。「ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)」をチェックし、[次へ] をクリックしてください。「ロゴテストに合格していない」、「デジタル署名がない」というダイアログが表示された場合は、[続行] または [はい] をクリックしてください。

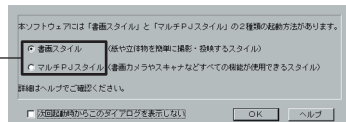


重要!

- この十字マークを基準にカメラの自動調整が行われますので、ここ (書画台) には何も置かないでください。

- パソコン上でPJカメラソフトウェアが自動的に起動し、ダイアログが表示されます。

起動方法として「書画スタイル」が選択されていますので、ご確認ください。



- 「書画スタイル」が選択されている状態のままで、[OK] ボタンをクリックする。
※ ダイアログが閉じて、PJカメラの自動調整が行われます。

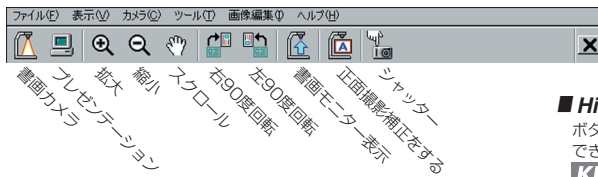


パソコンの画面がこのようなになったら、書類を投映するための準備はOKです。

書類を投映する

はじめに (操作バーについて)

裏面の「投映前の準備」が済んだら、パソコン画面の上部にマウスポインタ () を移動してみてください。PJカメラソフトウェアの「操作バー」が画面上部に表示されます。PJカメラソフトウェアの操作は、この操作バーのボタンやメニューで行います。

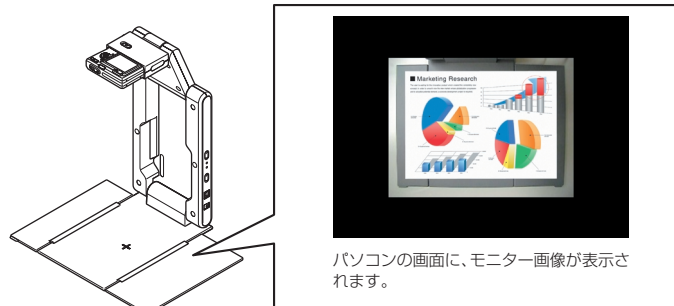


Hint

ボタンと同じ操作をキーボードから実行することもできます。キーボードを使って操作したい場合は **KBD** マークの説明をご覧ください。

書類を投映するには

1 PJカメラスタンドの書画台に、投映したい書類を載せる。



パソコンの画面に、モニター画像が表示されます。

2 操作バーを表示し、 をクリックする。

※ 書類が投映されます。

KBD この操作はボタンをクリックする代わりに、キーボードで [Enter] キーを押しても実行できます。

Hint

「正面撮影補正」をオンにすると、書類を多少傾けて書画台に載せても正しい向きで投映されます (自動的に書類の傾きが補正され、投映されます)。正面撮影補正をオンにするには、操作バーの (正面撮影補正をする) ボタンをクリックして押された状態 () にします。

投映される画像はPJカメラで撮影されたデータで、「書画カメラ画像」と呼びます。

3 書画台の書類を差し替えて をクリックすれば、次の書類を投映できます。

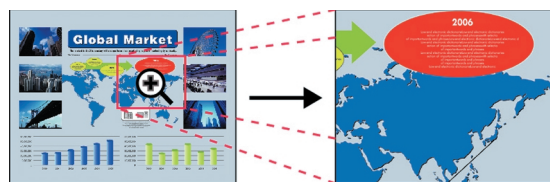
KBD 2枚以上の書類を投映した後は、キーボードで [←] キーまたは [↑] キーを押して1つ前の書類の投映に戻ったり、[→] キーまたは [↓] キーを押して次の書類を投映することができます。

投映中の書類を拡大表示するには

1 書類の投映中に操作バーを表示し、 をクリックする。

※ マウスポインタの形が に変わります。

2 マウスポインタを拡大したい位置の中心に移動して、クリックする。



※ クリックするごとに拡大率が上がります (9回まで拡大できます)。

KBD [Ctrl] キーを押したまま [↑] キーを押しても、拡大できます。

● 拡大した後で縮小するには

操作バーの をクリックしてから、画面をクリックします。

KBD [Ctrl] キーを押したまま [↓] キーを押しても、縮小できます。

● 拡大中にスクロールするには

操作バーの をクリックしてから、画面をドラッグします。

KBD カーソルキー ([←] [→] [↑] [↓] キー) を押してスクロールすることもできます。

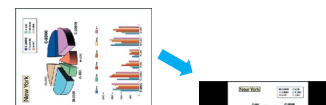
● 拡大した後で全体表示に戻すには

キーボードで [Delete] キー (パソコンによっては [Del] キー) を押します。

投映中の書類を90度回転して表示するには

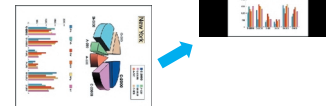
- 右 (時計回り) に90度回転するには
操作バーの をクリックします。

KBD [Ctrl] キーを押したまま [→] を押しても、右に90度回転します。



- 左 (反時計回り) に90度回転するには
操作バーの をクリックします。

KBD [Ctrl] キーを押したまま [←] を押しても、左に90度回転します。



PJカメラソフトウェアを終了するには

操作バーの をクリックします。